

モニタリング結果報告書 (令和3年度)

1. 施設概要

施設名	恩賜箱根公園		
所在地	足柄下郡箱根町箱根・元箱根		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/onsisite/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例（昭和32年神奈川県条例第7号）		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進（昭和34年5月）		
指定管理者名	(公財)神奈川県公園協会・(株)ランドフローラ グループ		
指定期間	H27.4.1～R4.3.31 (2015年) (2022年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課 (県西土木事務所 小田原土木センター)

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
※新型コロナウイルス感染症が3項目評価（利用状況、利用者満足度、収支状況）に与えた影響及び対応状況も含めて「総合的な評価の理由と今後の対応」を記載。
利用状況の評価はC、利用者の満足度の評価はS、収支状況の評価はBで、3項目評価はBとなった。 利用状況については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴うイベントの中止や体験イベント等の中止が影響し、目標達成率が48.7%となりC評価となった。 利用者満足度については、日々のきめ細やかな維持管理を行い、快適な利用空間を提供したことから、高い評価となった。 収支状況については、駐車場収入等が減少したが、経費節減に努めることにより、概ね計画どおりであった。 今後も引き続き、感染症によって先行きが不透明な部分も多いが、他施設との連携や継続的なPR活動等により、利用者の獲得に努めてもらいたい。
<各項目の詳細説明> ◆管理運営等の状況 提案に基づいて、庭園の管理や施設の清掃及びイベントの開催など、来園者が安全で快適に利用出来る空間の提供に努め、概ね事業計画どおりの取組を実施した。 ◆利用状況 利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により観光客が減少したこともあり、目標達成率48.7%となり、C評価となった。 ◆利用者の満足度 上位2段階の回答割合が98.9%となったため、S評価となった。 ◆収支状況 駐車場収入等が減少したため、総収入も当初予算より減少した。外部委託事業等の見直しによる一部業務の直営化等を行ったが、収支差額はマイナスとなり、収支比率が85.95%となったため、B評価となった。 ◆苦情・要望等 なし ◆事故・不祥事等 なし ◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。 ◆その他 令和3年度の3項目評価についてはB評価となった。近隣施設や第1回登録を受けたガーデンツーリズムの構成公園との連携を進め、更なる利用者の獲得と高い利用者満足度の維持に努めてもらいたい。

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう。
B	C	S	B	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	該当なし	
現地調査等 の実施状況	実施頻度	現地調査等の内容
	月に2回程度	指定管理者から提出された書類の記載内容と現地の状況を照合した結果、適切に指定管理業務等が履行されていることを確認した。
意見交換等 の実施状況	実施頻度	意見交換等の内容
	毎月実施	管理・運営に関する情報交換
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
庭園美と眺望の継承を最優先した高度な庭園管理	年間を通じたきめ細かな植物管理により、美しい庭園管理を実施した。	美しい庭園管理は評判もよく評価が高い。引き続き、きめ細かな美しい庭園管理を望みたい。
清潔感のある施設清掃	新型コロナウイルス感染症対策として、トイレや湖畔展望館の清掃を適宜行い、清潔感のある施設を維持した。	多湿でカビが生えやすい環境のため、清掃が滞ると汚れが目につく。こまめな清掃を心がけて欲しい。
老朽化施設に対する適正運用	こまめな補修や修繕を行い、適正に運用した。	開園から年数が経過し、施設の老朽化が進んでいる。こまめな補修や修繕を行い、適正な運用を望みたい。
バラ展など季節の花展示や野点、ガイドツアーの開催	各企画展示を行い集客に努めた。 ・バラ、ざる菊、牡丹 各1回 ・公園ガイドツアー 月2回（4月、9月、10月、11月に実施）	季節の花展示や野点は好評なことから、引き続き実施して欲しい。 公園ガイドツアーは、参加者が少ないため、引き続きPR等に努めて欲しい。
パートナー企業、地域との連携を通じた広域的な広報、広域的な情報発信	小田急グループのキャンペーンへの参加や、地元メディアや観光協会への情報発信を行った。また、近隣観光施設（箱根関所等）と共同でイベントを行った。	他施設との連携や増加する外国人観光客へのプロモーション広報や情報発信を継続し、利用者数の増加に努めて欲しい。

※指定管理業務に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況も含めて、「実施状況等」欄に記載。

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
有料駐車場 (普通車62台(身障3台、軽1台含む)、大型車9台、二輪車10台)	利用者の利便性のため、通常は時間料金制とし、夜間イベント時や箱根駅伝時は混雑緩和のため、1回制料金としている。
レンタサイクルの提供	利用者の利便性を向上させるため、近隣観光施設間で乗り捨て可能なシェアサイクルとして提供している。
「緑賜庵(りよくしあん)」の営業及び箱根土産品の販売	抹茶等の飲み物や地元の銘菓を提供し、絵葉書等を販売している。

※自主事業に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況も含めて、「実施状況等」欄に記載。

6. 利用状況

評価	<<評価の目安>> 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特徴から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性保護施設と県営住宅等が該当）。
C	

	前々年度	前年度	令和3年度
利用者数※	284,528	172,759	179,821
対前年度比		60.7%	104.1%
目標値	444,400	362,000	369,200
目標達成率	64.0%	47.7%	48.7%

目標値の設定根拠： 事業計画書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数から推計

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

<備考>

【新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響と対応状況】
 （※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載）

①新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響

公園利用者数は、前年度約172千人に対して約179千人となり、約7千人（4%）微増した。しかし、イベントやツアーを中止したことにより、まん延防止等重点措置の適用期間（4月20日～8月1日）、緊急事態宣言の発出期間（8月2日～9月30日）を含む4月～9月は、例年（平成29年度～令和元年度）と比べて約120千人（61%）減少した。また、まん延防止等重点措置の適用期間（1月21日～3月21日）の1～3月は、例年と比べて約24千人（42%）減少した。

②令和3年度の対応状況

年間を通して、職員のマスク着用、館内入口へのアルコール消毒液設置、十分な換気、ソーシャルディスタンスの確保、受付へのビニールシート設置等の感染予防対策を実施した。また、体験型イベントも一部中止した。

7. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合評価の「満足」回答割合で行う。
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施。	本報告書では、県による休日3回、平日3回の計6回調査の結果を使用する。

[サービス内容の総合評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 93 / 93 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合評価の回答数	84	8	0	1	0	93	
回答率	90.3%	8.6%	0.0%	1.1%	0.0%		
前年度の回答数	78	10	0	1	0	89	
前年度回答率	87.6%	11.2%	0.0%	1.1%	0.0%		
回答率の対前年度比	103.1%	76.6%		95.7%			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備考>

【新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響と対応状況】
 (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)

①新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響
 新型コロナウイルス感染症の影響等に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

②令和3年度の対応状況
 新型コロナウイルス感染症の影響等に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

8. 収支状況

評価	≪評価の目安≫ 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計/支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
B	

[指定管理業務]

(単位：千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	40,394	0	27,972	駐車場：27,127 自販機：845	68,366	68,366	0	
	決算	40,394	0	22,955	駐車場：22,206 自販機：749	63,349	65,517	-2,168	96.69%
前年度	当初予算	42,832	0	29,761	駐車場：28,916 自販機：845	72,593	72,593	0	
	決算	46,111	0	15,354	駐車場：14,847 自販機：265 雇用調整 助成金：242	61,465	62,106	-641	98.97%
令和3年度	当初予算	42,762	0	26,548	駐車場：25,703 自販機：845	69,310	69,310	0	
	決算	42,762	0	14,810	駐車場：14,556 自販機：254	57,572	66,984	-9,412	85.95%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数			(単位：千円)
令和3年度 /	前年度 /	前々年度 /	

<備考>

<p>【新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響と対応状況】 (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)</p>
<p>①新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響 新型コロナウイルス感染症の影響等に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照</p>
<p>②令和3年度の対応状況 新型コロナウイルス感染症の影響等に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照</p>

9. 苦情・要望等 該当なし

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	件		
	件		
職員対応	件		
	件		
事業内容	件		
	件		
その他	件		
	件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。